**庵治**

三方を瀬戸内海に囲まれた庵治町は五剣山から切り出される高品質の花崗岩で有名で、庵治石と名付けられている。隣接する牟礼町とともに、庵治町は日本の有名な花崗岩産地のひとつとされている。現在も庵治石の産業は盛んで、約200人の石工や石材店が働いている。

また、庵治石は以前から、有名な彫刻家で景観設計家のイサム・ノグチ（1904-1988）などの芸術家やデザイナーにも人気がある。庵治の石の美術館では、庵治石をはじめとする世界中の石材を使った彫刻が展示されている。世界的な彫刻家である流政之氏（1923-2018）は、晩年まで庵治にアトリエと住居を構え、庵治石をはじめとする素材を使った作品を制作していた。現在、これらのスペースは博物館として公開されている。

庵治町には、庵治の花崗岩が浸食されてできた白い砂で知られる江の浜海水浴場など、人里離れたビーチがいくつかある。五剣山は人気のハイキングスポットで、特に有名な四国八十八ヶ所巡礼の85番札所である八栗寺を訪れる巡礼者に人気がある。庵治町は五剣山の北側に位置し、2006年から高松市の一部となっている。